学校番号	205

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	発展世界史	単位数	4 単位	年次	3 年次
使用教科書	世界史探究「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー（帝国書院）・新世界史研究ノート[応用編](啓隆社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史的事象の原因と結果のつながりを意識する視点を持って欲しい。
・歴史総合・世界史探究の学習によって身に着けた資質・能力を基に、世界の歴史の展開にかかわる諸事象について、地理的条件ならびに地域や国のそれぞれの個性や風潮や慣習、そして文化と関連付けながら総合的に捉えて理解できるようになって欲しい。
・事象の意味やそれぞれの地域や国の個性・文化の特色を考察し、よりよい社会の実現に向けて、歴史的経緯を踏まえて、現代の国際関係や国家間の課題を引き続き中世史以降から学ぶことで探究できるようになって欲しい。
・何故そうなったのか、原因と結果などの「過去」を知ることで、歴史の「流れ」と今を理解して欲しい。
・授業で扱うその時代を「流れ」の中で理解し、そして、これからどうなっていきそうかという「未来」を推測して欲しい。
・毎時間の授業を集中して受け、また家庭でしっかり復習し、充実したノートをつくって欲しい。
・地域ごとに「タテ」で歴史を知りつつ、地域と地域の繋がり「ヨコ」を知り、理解を深めて欲しい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
諸資料を適切かつ効果的に調べまとめる技能や，概念的な理解に基づく知識を身につける。
諸資料に親しみ、地形や地政学の観点といった地理的要因からも歴史を考え、課題を追究したり解決したりする活動ができる。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，概念などを活用して，多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察し，構想したことを効果的に説明したり，表現したりする力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史を地理的条件やそれぞれの地域やくにの個性や文化と関連付けながら理解し、現在の世界の有りようを意識し主体的に行動できる人材としての自覚と資質を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識:歴史の変化に関わる諸事象について、各地域の交流などを広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わっていく各地域の個性や特徴を理解する。 技能:諸史料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用し多面的・多角的に考察する。また歴史に見られる課題を把握し、解決を視野に入れながら構想し、それを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	「各地域の個性や特徴」「歴史の変化に関わる諸事象」についての知識・技能の獲得や、思考力・判断力・表現力を身に付けることに向けて、主体的に取り組もうとする姿勢を養う。 また、その取り組みの中で、自らの学習を調整し、より多面的・多角的に捉えることができる姿勢を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	先史の世界・オリエントと地中海世界・アジア・アメリカの古代文明	・先史の世界 ・古代オリエント世界 ・ギリシア世界 ・アジアの古代文明 ・東アジア世界の形成	a:「一つの世界」が生まれる以前、人類はどのような世界に生きていたのだろうか。農耕、牧畜が始まって以来、人類は環境に適応しながらそれぞれの地域で独自の世界を形成したことを考える b:地中海周辺地域の古代文明について考える c:ギリシア文明はポリスという独特の社会の仕組みからうまれ、奴隷制を経済基盤として古代民主政が発達したことの重大性を考察させる。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	オリエントと地中海世界・ヨーロッパ世界の形成と発展・アジア・アメリカの古代文明・内陸アジア世界・東アジア世界の形成	・ローマ世界 ・西ヨーロッパ世界の成立 ・内陸アジア世界、東アジア世界の形成 ・インドの古代文明	a 古代ローマが都市国家から帝国に発展する過程をダイナミックにとらえ、なぜ、偉大なローマ帝国が滅ばざるをえなかったのか、を考察する b:設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:北方民族と中国の関係に重点を置き中国の分裂(魏晋南北朝時代)から隋・唐に至る統一を理解させる。また、南アジアでの、今日のインドの骨格をなす宗教・社会・世界観の構成を学ぶ	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	ヨーロッパ世界の形成と発展・イスラーム世界の形成と発展	・西ヨーロッパ世界 中世世界の変容 ・西ヨーロッパの中世文化 ・イスラーム世界の形成と発展 ・インド、東南アジア、アフリカのイスラーム化	a:中世ヨーロッパの十字軍とその影響、商業の発展と都市の成立、封建社会の崩壊について関心を持ち意欲的に知ろうとする。 b:７世紀から１６世紀にいたるイスラーム世界の展開をたどる。7世紀から約い世紀の間に中央アジアからイベリア半島にいたる大帝国を築き、１１世紀以降は北アフリカやインド	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

			でもイスラーム化がすすみ１３世紀以降には東南アジアにも浸透した。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。			
２学期	近世ヨーロッパ世界の形成・アジア諸地域の繁栄	・ヨーロッパ世界の拡大 ・ルネサンスと宗教改革 ・ヨーロッパの主権国家体制 ・東アジア世界の自立化。モンゴルから明、清王朝時代	a:大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:モンゴル帝国がユーラシアの大半を統合する１３世紀、１４世紀からの明朝が広域的な朝貢体制を作り上げ、それに続き満州人の清朝の広大な支配を学ぶ。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	近世ヨーロッパ世界の展開・近世ヨーロッパ・アメリカ世界の成立・欧米における近代国民国家の発展・　アジア諸地域の動揺	・重商主義と啓蒙専制主義 ・ヨーロッパ諸国の海外進出 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン ・トルコ、イラン世界の展開	a:17 世紀の絶対王政の成立とその経済的背景、３０年戦争を経て、ヨーロッパにおける国際社会の成立などへの理解を深める。さらに市民革命がおこった背景とその経過を考察する。18 世紀後期以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:17, 18 世紀の絶対王政から市民革命の時代の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

			c:17,18 世紀の絶対王政の崩壊から市民革命の成立に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。			
	欧米における近代国民国家の発展・アジア諸地域の動揺	・ウィーン体制の成立 ・ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 ・南北アメリカの発展 ・オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	a:18世紀後期から19世紀にかけての諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・ アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:18世紀後期から19世紀にかけての変貌の特質を見いだし、19世紀の世界の一体化と関連づけて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18世紀後期から19世紀にかけての変貌に関する諸資料を収集し、有益な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	近世ヨーロッパ世界の展開・近世ヨーロッパ・	・資本主義社会の成熟 ・国民統合のさまざまな試み	a:資本主義社会の成熟がおこした変化と、社会主義の国家誕生のいきさつについて 関心を持ち、意欲的に追求 しようとしている。 b:社会主義の考え方がどのように現れ発展していったかを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資本主義社会の成熟と社会主義の国家の誕生に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
3学期	アメリカ世界の成立・欧米における近代国民国家の発展・ アジア諸地域の動	・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強対立 ・アジア諸国の改革と民族運動	a:世界分割の過程、帝国主義の考え方、植民地での民衆の抵抗に対する関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗について、政治・経済・社会それぞれの切り口から考察し、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

			c:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。			
	二つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・アジアアフリカ地域の民族運動 ・世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ・第二次世界大戦	a:19世紀末から20世紀初頭に見られた社会の急激な変化や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b: 20世紀初頭に見られた社会の急激な変化の具体的な様相や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 20世紀という時代の特質、２つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸史料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	冷戦と第三世界の独立	・戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 ・米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 ・第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り ・石油危機と世界経済の再編	a:第二次世界大戦後、世界がどのように再編されていったのか、関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b:東西両陣営の形成や第三世界の出現について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の政治・経済・社会に関する諸資料を収集し、有益な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

	現在の世界	・社会主義世界の変容とグローバリゼーションの進展 ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と深刻化する貧困 ・現代文明の諸相	a:冷戦終結の歴史的意義と世界経済の一体化について関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。 b:冷戦終結後の世界の多極化や、世界経済の一体化が与えている影響ついて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:冷戦終結までの過程や、世界経済の一体化に関する諸資料収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度